

■コメント

1. インフルエンザ

定点当たり35.0人と3週連続して減少しましたが、依然警報レベル(定点当たり30.0人)を超えており、市内で流行が継続しています。

また、インフルエンザ様疾患による学級閉鎖等は、第9週は29件報告されています。(次頁参照)

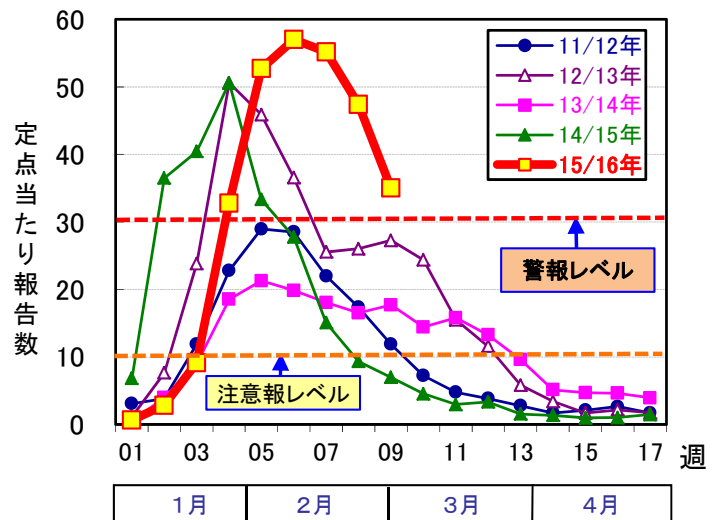
引き続き、手洗い・うがい、咳エチケットなどの感染予防対策を心がけましょう。

2. 感染性胃腸炎

定点当たり10.2人と、前週と比べやや増加しました。また、感染性胃腸炎の集団発生が、第9週に1件報告されています。

集団生活の場合は、手洗いの励行や便・吐物の適切な処理などの感染予防対策を特に徹底することが重要です。

インフルエンザの流行状況



■定点把握感染症報告状況(週報対象)

定点種別	疾患名	報告数	定点当たり	過去5年間平均(注)	発生記号	定点種別	疾患名	報告数	定点当たり	過去5年間平均(注)	発生記号
小児科	インフルエンザ	1296	35.03	17.97	◇	小児科	流行性耳下腺炎	9	0.38	0.42	◇
	咽頭結膜熱	4	0.17	0.30	◇	眼科	RSウイルス感染症	3	0.13	0.25	◇
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	73	3.04	2.08	◇	眼科	急性出血性結膜炎	-	-	0.03	◇
	感染性胃腸炎	244	10.17	11.42	◇	眼科	流行性角結膜炎	5	0.63	0.35	◇
	水痘	10	0.42	1.10	◇	基幹	細菌性髄膜炎	-	-	-	◇
	手足口病	1	0.04	0.22	◇	基幹	無菌性髄膜炎	-	-	-	◇
	伝染性紅斑	40	1.67	0.17	◇	基幹	マイコプラズマ肺炎	3	0.43	0.11	◇
	突発性発しん	10	0.42	0.39	◇	基幹	クラミジア肺炎(オウム病を除く)	-	-	-	◇
	百日咳	-	-	0.04	◇	基幹	感染性胃腸炎(ロタウイルス)	22	3.14	-	◇
	ヘルパンギーナ	4	0.17	0.02	◇						

急増減 ↑ 前週と比較しておおむね1:2以上の増減

増減 ↗ 前週と比較しておおむね1:1.5～2の増減

微増減 ↘ 前週と比較しておおむね1:1.1～1.5の増減

横ばい ⇐ ほとんど増減なし

報告数が少数の場合などは、発生記号を記載していません。

インフルエンザ定点数(小児科定点を含む)	37
小児科定点数	24
眼科定点数	8
基幹定点数	7

(注) 過去5年間の同時期平均(定点当たり)

■全数把握感染症報告状況

類型	疾患名	報告数	累計	備考
2	結核	4	34	男性(40歳代)・1人、女性(70歳代)・1人、男性(80歳代)・2人
4	レジオネラ症	1	1	男性(60歳代)
5	後天性免疫不全症候群	1	4	男性(40歳代)・感染者
5	梅毒	1	4	女性(20歳代)

■定点把握感染症報告状況(週報対象)の推移

		インフル エンザ	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパ ンギー ナ	流行性 耳下腺 炎	RSウィ ルス感 染症	急性出 血性結 膜炎	流行性 角結膜 炎	細菌性 髄膜炎	無菌性 髄膜炎	マイコ プラズ マ肺炎	クラミ ジア肺 炎	(感染性 胃腸炎 、ロタ ウイルス)
報告数	第5週	1,951	4	61	141	12	-	30	9	2	-	10	8	-	3	-	-	4	-	7
	第6週	2,109	9	51	155	12	1	32	6	-	-	9	2	-	7	-	-	3	-	11
	第7週	2,041	10	51	191	10	-	31	14	-	-	13	4	-	3	-	-	2	-	7
	第8週	1,755	3	84	201	6	-	33	5	1	5	17	3	-	3	-	-	1	-	15
	第9週	1,296	4	73	244	10	1	40	10	-	4	9	3	-	5	-	-	3	-	22
定点 当たり	第5週	52.73	0.17	2.54	5.88	0.50	-	1.25	0.38	0.08	-	0.42	0.33	-	0.38	-	-	0.57	-	1.00
	第6週	57.00	0.38	2.13	6.46	0.50	0.04	1.33	0.25	-	-	0.38	0.08	-	0.88	-	-	0.43	-	1.57
	第7週	55.16	0.42	2.13	7.96	0.42	-	1.29	0.58	-	-	0.54	0.17	-	0.38	-	-	0.29	-	1.00
	第8週	47.43	0.13	3.50	8.38	0.25	-	1.38	0.21	0.04	0.21	0.71	0.13	-	0.38	-	-	0.14	-	2.14
	第9週	35.03	0.17	3.04	10.17	0.42	0.04	1.67	0.42	-	0.17	0.38	0.13	-	0.63	-	-	0.43	-	3.14
全国	第7週	37.16	0.36	3.27	6.66	0.40	0.02	0.44	0.37	0.01	0.01	0.85	0.37	0.01	0.60	0.02	0.02	0.52	0.01	0.43
	第8週	36.12	0.32	3.21	6.31	0.34	0.02	0.46	0.34	0.01	0.01	0.80	0.33	0.01	0.57	0.01	0.03	0.48	0.03	0.45

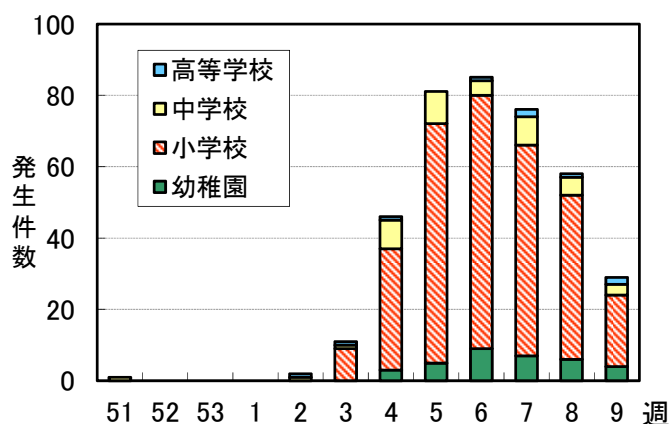
■新たに判明した病原体検出状況

(検査:広島市衛生研究所)

診断名	主症状	年齢	性別	発症年月日	検査材料	検出病原体
インフルエンザ	発熱(38.0) 細気管支炎	1	女	2016/02/20	咽頭拭い液	インフルエンザウイルスA(H1N1)2009型
インフルエンザ	インフルエンザ様症状	3	男	2016/02/23	鼻汁	B型インフルエンザウイルス
インフルエンザ	発熱(38.0) インフルエンザ様症状	24	男	2016/02/24	鼻汁	B型インフルエンザウイルス
インフルエンザ	インフルエンザ様症状	16	女	2016/02/25	鼻汁	B型インフルエンザウイルス
インフルエンザ	インフルエンザ様症状	不明	男	2016/02/26	鼻汁	B型インフルエンザウイルス
インフルエンザ	インフルエンザ様症状	67	女	2016/02/26	鼻汁	インフルエンザウイルスA(H1N1)2009型
感染性胃腸炎	発熱(38.3) 嘔吐 下痢	4	男	2016/01/10	糞便	アデノウイルスNT
感染性胃腸炎	発熱(38.0) 嘔吐 下痢	5	男	2016/01/20	糞便	ノロウイルスG2群
感染性胃腸炎	嘔吐 下痢	2	男	2016/01/24	糞便	A群ロタウイルス
その他の消化器疾患	血便 腹痛	1	男	2015/12/27	糞便	アデノウイルス31型
その他の消化器疾患	不詳	2	男	2015/12/31	糞便	アデノウイルス31型
その他の疾患	発熱 関節炎 嘔吐 関節痛	10	女	2016/01/21	咽頭拭い液	ライノウイルス

* 感染症発生動向調査に基づく病原体定点搬入分のみ掲載

【参考】インフルエンザ様疾患による学級閉鎖等の発生状況 (2016年第9週現在)



広島市におけるインフルエンザ様疾患による学級閉鎖等は、第9週は29件(幼稚園4件、小学校20件、中学校3件、高等学校2件)の報告があり、第6週(2月8日～2月14日)をピークにやや減少していますが、小学校を中心に依然発生が続いています。

なお、今シーズンのインフルエンザ様疾患による学級閉鎖等の累計は389件(幼稚園34件、小学校306件、中学校40件、高等学校9件)で、すでに昨シーズンの累計274件を大きく超えています。

本週報は、速報性を重視していますので、今後調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。なお、感染症情報の詳細についてはホームページをご覧ください。

URL <http://www.city.hiroshima.lg.jp/eiken/center.html>

【問い合わせ先】

広島市感染症情報センター/広島市衛生研究所 〒733-8650 広島市西区商工センター四丁目1番2号
TEL (082) 277-6575 FAX (082) 277-5666 E-Mail ei-seikatsu@city.hiroshima.lg.jp

2016年第9週(2月29日～3月6日)